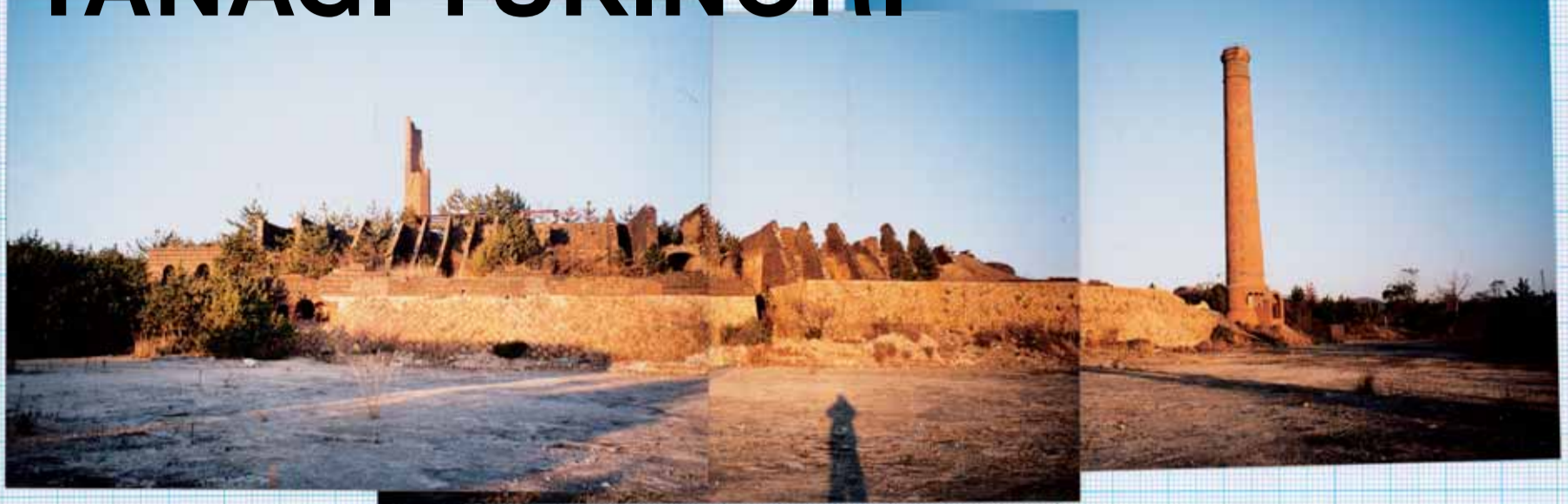


島精錬所跡 遺構再生計画

廢墟の眼、たかを再生す。
島、自然と話を再生す。
日本の独立自衛の精神を再生す。

INUJIMA NOTE

YANAGI YUKINORI



小さなヨットで偶然訪れ、港に舫で一夜を過ごし、廢墟の丘から朝日が昇るのを見た、あの1995年の12月6日の犬島との最初の出会いの瞬間に、網膜へと感光した日輪が、《精錬所》の六つの作品からなる《ヒーロー乾電池》として現像されたのである。

さらにその日輪の残像は、犬島《家プロジェクト》において、犬島集落の中に八百万の神々とともに立ち現れることとなった。

— 柳幸典 犬島ノートより

The first time I visited Inujima was on a small sailboat. I spent a night moored in the harbor and saw the sun rise over the hill where the ruins are located. This became my first "encounter" with Inujima. The sun at that moment of December 6, 1995 made an imprint on my retina, which was then developed into a six-part artwork *Hero Dry Cell in Seirenscho*. And the afterimage of that sun emerged in the village as *Inujima Art House Project*, linked to the myriad gods of Japan.

— from "YANAGI YUKINORI INUJIMA NOTE"

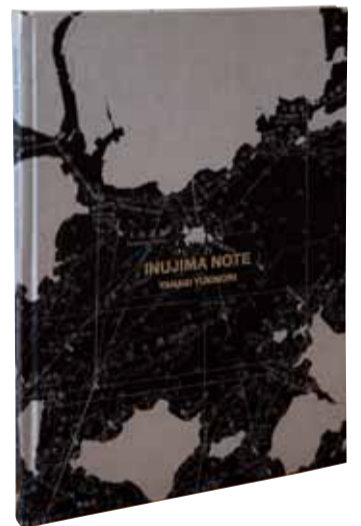
1995年12月
瀬戸内海 犬島にて

柳幸典 犬島ノート 9月10日発売

柳幸典 犬島ノート/定価：3,200円(税込3,360円) / A4 / ハードカバー / 128頁 / フルカラー / 日英バイリンガル出版 / 編集・発行：ミヤケファインアート

9月10日発売 柳幸典 犬島ノート YANAGI YUKINORI INUJIMA NOTE

「瀬戸内国際芸術祭2010」において、建築家・妹島和代とのコラボレーションで《家プロジェクト》の作品群を発表したアーティスト柳幸典だが、これは柳にとって「犬島アートプロジェクト」という壮大な構想の一部に過ぎなかった。1995年「犬島アートプロジェクト」構想を発表してから2008年の《精錬所》公開までに実に13年にも及ぶ歳月を要していた。90年代初頭に国際舞台で鮮烈なデビューを果たしたアーティストが犬島と出会い、移住し、アートプロジェクトを構想するに至った背景には一体どのような想いがあったのだろうか。本書は明治、大正期に10年間操業し廢墟となった銅の精錬所跡を舞台に出現した巨大なインスタレーション作品に幾重にも込められたメッセージを「美術史」「日本近代と産業遺産」といったキーワードから読み解いていく。



出版記念イベント / Special Event

Artist Talk & Book Signing @ MAGIC ROOM ??? presented by NADIFF

日時：Sep. 10th Fri 19:00-

場所：MAGIC ROOM???
1-18-4 Ebisu,
NADiff A/P/A/R/T 4th Floor,
Shibuya-ku, Tokyo
150-0013

主催：NADIFF
www.nadiff.com

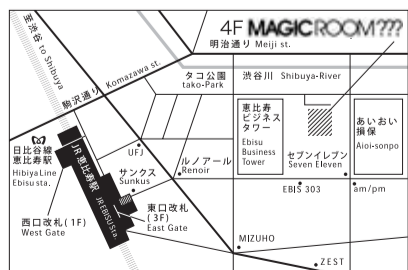
協力：MAGICROOM???
www.magicroom.jp

お問い合わせ：Nadiff a/p/a/r/t
TEL：03-3446-4977

聞き手：

村田真 / Makoto Murata

1954年生まれ、東京造形大学卒業。『ぴあ』編集部を経て、美術ジャーナリスト / BankARTスクール校長。1994年より『読売年間』の美術欄を担当、1997年よりウェブマガジン「artscape」にレビュー掲載、近著に『西洋絵画の巨匠』（小学館）シリーズの「ゴッホ」「フェルメール」「ブリューゲル」「ギュスターヴ・モロー」「ルーベンス」、その他「アートのみかた」（BankArt1929）など。



出版記念展 / Exhibition

Yukinori Yanagi "America"

MIYAKE FINE ART www.miyakefineart.com

日時：Sep. 11th Sat - Oct. 2nd Sat

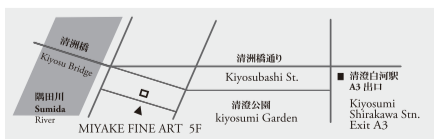
Tue-Sat 12:00-19:00

(closed on Sun/Mon/Holidays)

オープニングレセプション
Sep. 11th Sat 17:00-19:00

場所：Miyake Fine Art
1-3-2 Kiyosumi, 5th Floor,
Koto-ku, Tokyo 135-0024
TEL: 03-5646-2355
info@miyakefineart.com

MIYAKE FINE ART



定価： 3,200円 (税込3,360円)
発行日： 2010年9月10日
装丁： A4 / ハードカバー / 128頁 / フルカラー / 日英バイリンガル出版
写真： 泉山朗士
デザイン： 大溝裕 (Glanz)
編集・発行： ミヤケファインアート
ISBN： 978-4-9903847-2-2

著者紹介

柳幸典 / Yukinori Yanagi

アーティスト。1959年生、1985年武蔵野美術大学大学院造形研究科卒業、1990年イェール大学大学院美術学部彫刻科フェロウシップ修了。第45回ベニスビエンナーレ、アハルト部門受賞、2000年ホイットニー美術館、ビエンナーレ参加。1995年「犬島アートプロジェクト」に着手、2005年より広島市立大学芸術学部准教授。

富井玲子 / Reiko Tomii

美術史家、キュレーター。テキサス大学オースティン校で博士号取得（美術史学）。NYの国際現代美術センター（CICA）で上級研究員を務め（1988-92年）、以後インディペンデントで活動。ポンジャ現態主宰。専門は1945年以降の美術。共著に『Global Conceptualism』（1999年）、『美術批評と戦後美術』（2007年）、『Globalisation and Contemporary Art』（2011年）など。

出原均 / Hitoshi Dehara

1958年徳島県生まれ。広島大学総合科学部修士課程修了。1986年広島市現代美術館開設準備事務局に入り、1989年の開館後は同館の学芸員として勤務。2001年には柳幸典個展「あきつしま」を開催。2007年より兵庫県立美術館勤務。

福武総一郎 / Soichiro Fukutake

財団法人 直島福武美術館財団 理事長。直島アートプロジェクトの各活動への関わりをはじめ1992年に直島「ベネッセハウスミュージアム」、2004年に直島「地中美術館」、2008年には犬島アートプロジェクトの一貫として「精錬所」を開館。2010年の瀬戸内国際芸術祭では実行委員会の総合プロデューサー。

〈お問い合わせ〉 ミヤケファインアート MIYAKE FINE ART

135-0024 東京都江東区清澄 1-3-2 5F TEL : 03-5646-2355 FAX : 03-5646-2356 info@miyakefineart.com / www.miyakefineart.com